



しが・まなび発見！ 自転車シミュレーター



夏休みの二日に分けて県下最大の親子向け学びのフェスティバル「しが・まなび発見！」が行われました。7月29日（火）には大津のピアザ淡海、8月6日（水）には米原市文化産業交流会館で終日にわたって行われ、2 会場合わせて約150プログラムのブースが並び、環境、文化・歴史、健康・福祉、安全・安心、暮らしなどのテーマに体験できました。

その中で交通安全協会からの「自転車シミュレーター」での体験コーナーも開かれ、多くの子どもたちが列をつくりながら、自転車の安全運転について学びました。

子どもたちは普段の自転車の乗り方とは違いどこかぎこちなく運転していましたが、

「あ、止まるの忘れた。」

「左右確認できてへんなー。」

「歩道の車道側を走らなあかんかったね。」

と自分の自転車の乗り方の再確認ができたようです。交通安全協会の指導者のみなさんからも、詳しく丁寧に自転車の乗り方について指導され、保育園幼稚園の子どもたちから、小学校高学年の子どもたちまで楽しんで自転車の安全について考えることができました。

